

## 標準施工要領書

# SLモルタル溝用

### 1. 製品の概要

用途：ベランダや開放廊下などの排水溝の水勾配調整用モルタルです。

荷姿	適用下地	調合水量	練り上がり量	塗厚	施工長さ (15 mm厚)	
					幅 10cm	幅 15cm
25kg 紙袋入り	PC板 コンクリート モルタル	約 6.3 ㍓	約 15 ㍓	3~30 mm	約 10m	約 6.5m

### 2. 注意事項

- ・ 本製品は露出させたままの仕上げとしないで下さい。(塗膜防水材等による仕上げを別途行なってください)
- ・ 施工可能な勾配は1mあたり約 30 mmです。ドレン周りに急激な勾配をつける場合は、セキを設けて別途モルタルで仕上げてください。
- ・ 気温が 3℃以下になる場合は施工を避けてください。
- ・ 本製品は既製調合品ですので、指定材料以外の材料は混入しないで下さい。また、練混ぜに使用する水は水道水を使用してください。
- ・ 保護が必要な部位は、予めポリエチレンフィルムなどで養生を行なってください。
- ・ 施工後 12 時間(冬期 24 時間)は、強風、直射日光、振動、衝撃を受けないようにしてください。
- ・ 施工後に降雨・降雪が予想される場合は、シート掛け等により保護してください。
- ・ 気温が高いなど乾燥が著しいと思われる場合は、翌日に散水を施してください。
- ・ 施工翌日はまだ表面が傷つきやすいため、十分に注意してください。

### 3. 施工要領

#### (1) 下地の清掃

下地のレイタンスや脆弱部、油脂分や汚れなどをワイヤブラシやサンダー掛けによって除去し、屑や粉塵を掃除機等を用いて除去してください。

※ 凹凸の著しい箇所は、あらかじめモルタルでつけ送りしてください。

#### (2) 漏出防止措置

漏出防止のため、ドレン部や隙間のある箇所はバックアップ材やモルタルでせき止めてください。

※ 僅かな隙間でも漏出する恐れがありますのでご注意下さい。

#### (3) 墨出し

施工部位の側面に、仕上げ位置の墨打ちを行なってください。

※ 勾配は 1mあたり 30 mm以下としてください。

※ ドレン周りの勾配を急激につけなければならない場合は、セキを設けて別途モルタルで仕上げてください。

#### (4) プライマー塗り

下地が乾燥している状態で SL 専用プライマーの 4 倍希釈を 2 回塗りしてください。

SL 専用プライマー	原液	水道水
4 倍希釈液の調合比	1	3

1 回目が透明になってから、2 回目を塗りつけてください。

乾燥の目安: 夏期 1~2 時間、冬期 3~4 時間程度

※ プライマー乾燥後は粉塵等が付着しやすくなりますので、できるだけ早く SL モルタル溝用の流し込みを行なってください。

#### (5) 練混ぜ

水道水 約 6.3 リットルを容器に入れ、SL モルタル溝用 25kg を徐々に投入しながらハンドミキサーで練混ぜてください。全量投入してから 3 分以上練混ぜてください。

練混ぜ終了後 2~3 分ほどで粘りが出てきますので、再度 1 分程度練混ぜてください。

※ ハンドミキサーは回転数 1000min<sup>-1</sup> 以上の高速型を用いてください。

※ レイタンスや強度不足の原因になりますので水量は厳守してください。

※ 材料を練混ぜたら、15 分以内(冬期 30 分以内)に使い切ってください。

※ 水を加えての練り返しや練足しは行なわないで下さい。

(6) 流し込み

流し込み量を加減しながら墨に合わせてゆっくりと流し込み、素早く定木でタッピングし、金ゴテで均して仕上げてください。

※ 細い場所への流し込みになりますので 5 リットル位の容器を準備しておき、移し変えて流し込んでください。(シーリング材の空き缶やジョーロなど)

※ 表面を平坦に仕上げるため、流し込んだ後は素早く仕上げてください。

(7) 養生

施工終了より 12 時間以上(冬期 24 時間以上)は振動・衝撃を受けないようにし、強風や直射日光による急激な乾燥、降雨・降雪の恐れがある場合は、シート掛け等の養生を行なってください。

※ 高温や強風などで乾燥が著しいと思われる場合は、翌日以降に散水養生を行なってください。

※ 施工翌日は、まだ表面がキズつきやすいので十分に注意してください。

---

## 二瀬窯業株式会社

本社： 〒820-0044 福岡県飯塚市横田 669

TEL (0948)22-0447 / FAX(0948)29-0289